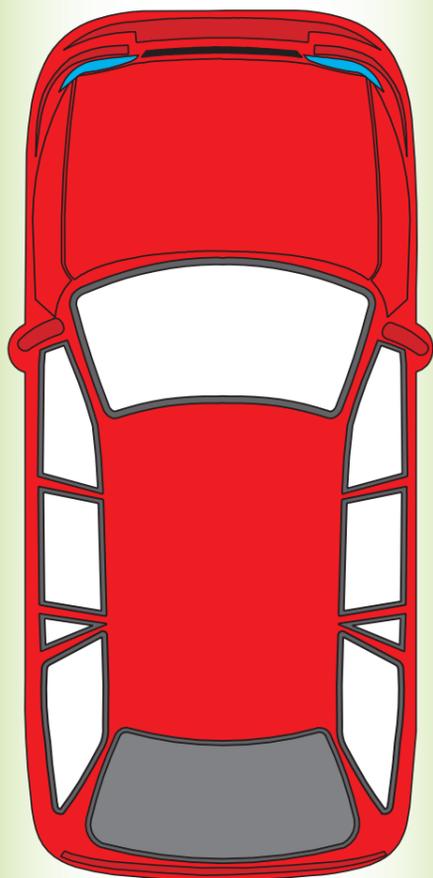


施工面 LIST

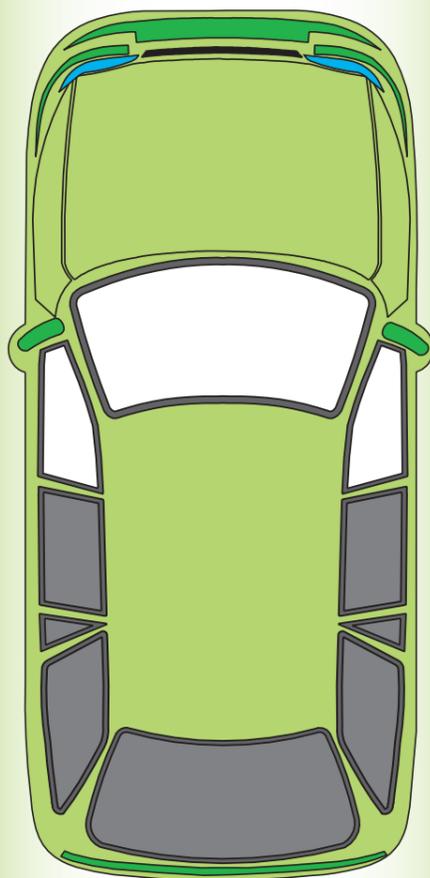
A

リアウィンドウ



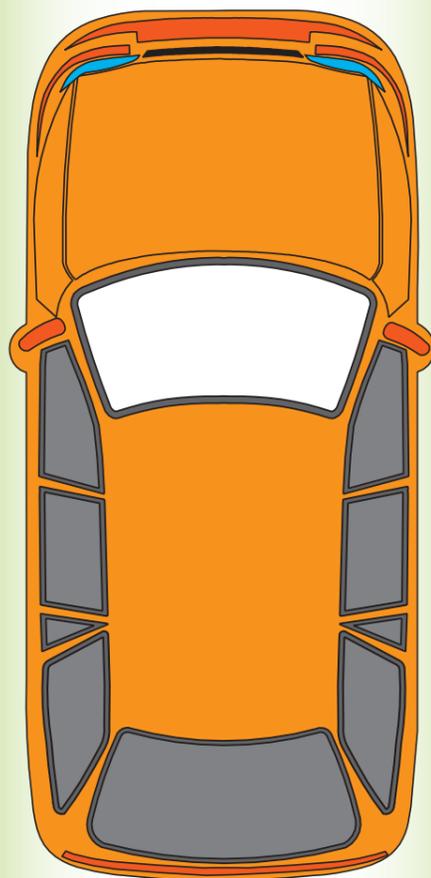
B

運転・助手席
70%を除く面



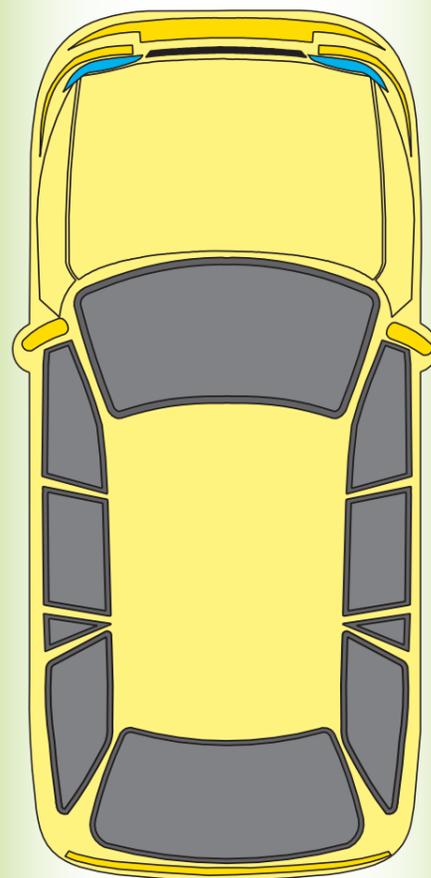
C

前面を除く面



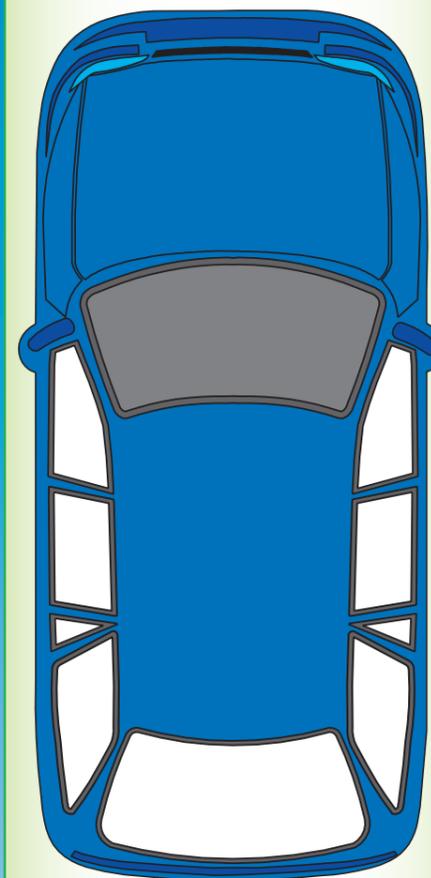
D

全 面



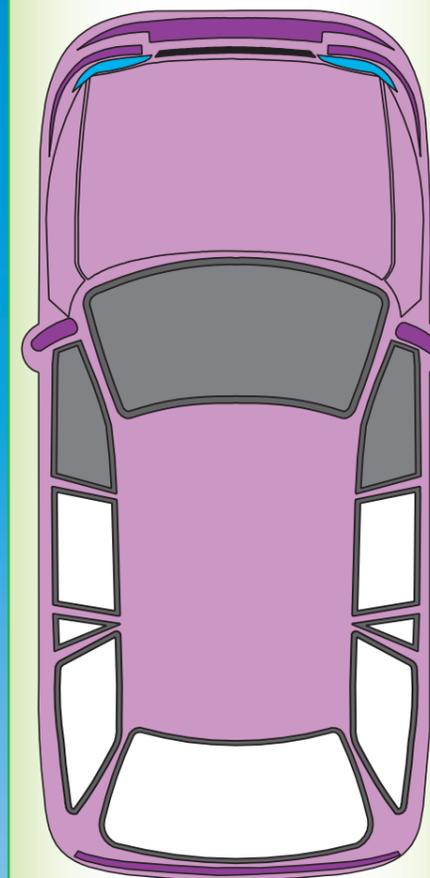
E

フロントガラス
(前面)



F

運転・助手席
フロント面



通常の色付ガラスや着色フィルムでは、実際には太陽光の暑さの原因である赤外線をわずかしきカットできておらず、暑さ対策にあまり有効ではありません。

IR カット (断熱又はミラーFILM) は、赤外線を、反射と吸収効果で熱さを大幅にカットします。

後方部 (施工面B) を選択し、前方3面に透明断熱フィルムを施工することにより、紫外線及び赤外線から内装の保護はもちろん肌を完璧に守る事ができます。

夏期の車内の温度は60℃以上に達する事もあります。

断熱FILMを施工した場合、この高温な車内温度を最大10℃低下にさせることが可能です。また、エアコンの効果も夏期・冬季も従来の色ガラスや着色FILM付より、冷房・暖房の効果も絶大で効くまでの時間の短縮が望めます。

紫外線や可視光線になど太陽光線等の害による疾病をお持ちの方には、特別に値引施工・工事を実施させていただきます。

近年増加傾向にある太陽光が起因する疾病の方はご相談下さい。

(アトピー性皮膚炎・紫外線アレルギー・色素性乾皮症
光線過敏性薬疹・ポルフィリアペラグラ等)

住宅窓用・自動車ガラス・特殊ガラスの紫外線対策としてのFILM 工事・ガラス工事 (防犯ガラス・ペアガラス) に関してのご相談もお受けしておりますのでお気軽にご相談下さい。

★上記貼付図表の運転席・助手席・全面ガラスに貼るフィルムは、可視透過率70%以上に設定された透明UV断熱を使用します。

(グレーに塗りつぶしているのは貼る面の確認の為です。)

★既に濃い色付きガラス仕様の車両は一部貼付不可能な場合があります。

注意

カーウィンドウフィルムは道路運送車両の保安基準により下記の箇所に貼る場合は、可視透過率は70%以上が義務付けられています。

◎全面ガラス◎運転席の側面ガラス◎助手席の側面ガラス